2016年7月25日

「冷　凍」２０１６年９月号

特集号：「新エネルギー実用化に資する冷凍サイクル」

この機会を利用して、貴社の広告をご掲載下さい。

公益社団法人日本冷凍空調学会専属広告代理店　理工企画株式会社
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町１－６－１２
TEL 03-3246-1261(代)　FAX 03-3241-2296
営業担当　有 福

特集号:「新エネルギー実用化に資する冷凍サイクル」

（敬称略）

特集にあたって　冷凍設備分科会　池内　正充

1. 風力エネルギー
1.1 10MW 超級風車用超電導発電機のフィージビリティスタディ
国立研究開発法人産業技術総合研究所　山崎　裕文
1.2 10MW 超級風車用超電導発電機用冷凍機の開発　株式会社前川製作所　池内　正充
1.3 風力熱発電とその超電導化などバリエーション
一般財団法人エネルギー総合工学研究所　岡崎　徹

2. 核エネルギー
2.1 核融合発電　大学共同利用機関法人自然科学研究機構 核融合科学研究所　岩本　晃史

3. 水素エネルギー
3.1 大規模液体水素システム　川崎重工業株式会社　神谷　祥二
3.2 水素ステーション用冷凍機　伸和コントロールズ株式会社　関　篤史

4. 温泉熱
4.1 温泉熱・地熱　国立研究開発法人産業技術総合研究所　相馬　宣和
4.2 既存の高温源泉を活用した土湯温泉のバイナリ―発電　株式会社元気アップつちゆ　小栗　拓馬

理工企画株式会社　有　福　行　　（FAX　03－3241－2296）

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1-6-12

「冷　凍」　２０１６年９月号：広告掲載申込書

特集号：「新エネルギー実用化に資する冷凍サイクル」

（HP用）

（Ａ）普通頁　・Ａ４判・１　　頁・　（@８７，０００．－）　掲載申込　　［　　］

（Ｂ）普通頁　・Ａ４判・ 1/2　頁・　（@５０，０００．－）　掲載申込　　［　　］

消費税は別途加算されます。

(1)広告掲載原稿は(CD)で納入します。　［　　］

(2)広告掲載原稿を、メールで送信します。　［　　］

＊送信先メールアドレス：data@rikoh-kikaku.co.jp
＊出力ゲラ(刷り見本)をFAXしてください。(FAX　03－3241－2296)
＊ポジフイルム原稿製作費は含まれておりません。

(3)広告は掲載しません。　［　　］

(4)見本誌を希望。　［　　］

上記、該当の［　　］に、○印を、ご記入下さい。

●本文・広告面は再生紙を使用しています。

●広告申込締切日：２０１６年　８月１７日（水）
●広告原稿締切日：２０１６年　８月２２日（月）

（貴社名）　　（ご担当名）

（ＴＥＬ）　　（ＦＡＸ）

(E-mail)

広告詳細と製作データ

●発行所　：公益社団法人日本冷凍空調学会
●誌名　：「冷　凍」２０１６年９月号
　：特集「新エネルギー実用化に資する冷凍サイクル」
●発行日　：２０１６年　９月１５日（木）
●広告申込締切日　：２０１６年　８月１７日（水）
●原稿締切日　：２０１６年　８月２２日（月）
●線数　：１　色　　：１３３線　　膜面下
●広告寸法　：Ａ４判　左開き
　：１　　頁：天地２６０mm×左右１８０mm
　：1/2　頁：天地１２５mm×左右１８０mm
●広告掲載料金　：１　　頁　１　色　￥　８７，０００．－
　：1/2　頁　１　色　￥　５０，０００．－
　消費税は別途加算されます。

●本文・広告面は再生紙を使用しています。

●原稿製作について、及び原稿送付先

★Windows 版で、データを入稿して下さい。★

＊ご希望により見積書を提出いたします。
＊ポジフイルム原稿製作費は含まれておりません。
（ｐｄｆより１色用ポジフイルム製作費が概算３，５００．－掛かります。）
（ｐｄｆより２色用ポジフイルム製作費が概算７，０００．－掛かります。）
＊メールでの送信先は：　data@rikoh-kikaku.co.jp
①メールでのデータの容量は８ＭＢ未満に抑えてください。
②ＣＤ納入。
＊出力ゲラ（刷り見本）をＦＡＸしてください。（ＦＡＸ　０３－３２４１－２２９６）
＊メール及びデータ入稿の場合は、ポジフイルム製作費が別途かかります。

●申込みおよび詳細問合せ先●

理　工　企　画　株　式　会　社

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1-6-12
TEL 03-3246-1261（代）　FAX 03-3241-2296
Ｅ-mail　：data@rikoh-kikaku.co.jp
ＵＲＬ http://www.rikoh-kikaku.co.jp/
広告募集担当　有　福

（社）日本冷凍空調学会とは

社団法人　日本冷凍空調学会は、大正１４年に日本冷凍協会として、冷凍・冷蔵に関連する学術技術の発展と普及とを目的として設立以来、わが国の冷凍分野における唯一の公益法人として80年におよぶ歴史を歩んでおります。
また、その目的を達成させるべく

１）　調査、研究、指導、業績の表彰及び資格の認定

２）講演会、懇談会、講習会、見学会などの開催

３）会誌および刊行物の発行

1. 国際冷凍協会との連絡
2. 通信教育の実施

など幅広い事業を展開しており、冷凍・空調機械技術と、食品、エネルギー、環境問題などの周辺技術に関する振興を目指して活動しております。

日本冷凍空調学会のあゆみ

1925 年（大正１４年）	日本冷凍協会設立認可
1930 年（昭和　５年）	社団法人認可（農林省水産庁）
1937 年（昭和１２年）	国際冷凍協会（IIR）日本研究委員会発足（日本側窓口となる）
1956 年（昭和３１年）	冷凍技術士制度発足 （昭和３２年に冷凍技士、昭和３７年に冷凍空調技士と改め）
1962 年（昭和３７年）	月刊”冷凍空調技術”創刊（1984 年”冷凍”と合併し廃刊）
1966 年（昭和４１年）	食品冷凍技士制度発足
1972 年（昭和４７年）	第１回学術講演会開催
1973 年（昭和４８年）	日本冷凍協会賞制度発足（1974 年第１回学術賞表彰実施）
1978 年（昭和５３年）	ASHRAEの International Associate(国際友好団体)に加入
1980 年（昭和５５年）	日本冷凍協会（第１回技術賞）表彰実施
1984 年（昭和５９年）	”日本冷凍協会論文集”創刊
1990 年（平成２年）	通信教育「初級冷凍空調講座」開講
1997 年（平成９年）	社団法人 日本冷凍空調学会と名称変更
2005 年（平成１７年）	韓国大韓設備工学会（SAREK)と協定を結ぶ
2006 年（平成１８年）	アジア学術賞（AAA）表彰開始
2011 年（平成２３年）	2011 年 3 月 22 日内閣総理大臣の公益認定を受けて、平成 23 年 4 月 1 日より 公益社団法人 日本冷凍空調学会として再出発する

会員の特典

学会誌「冷凍」を毎月お届けします。 学会誌「冷凍」：冷凍・空調機械技術と、食品、エネルギー、環境など周辺技術に関する最新情報を満載した月刊誌
過去に発行された「学会誌」や「論文集」が掲載された 「会員専用のホームページ」が閲覧できます
本学会発行図書が「会員価格」で購入できます。
学会が企画した見学会、シンポジウム、講習会など各種イベントに 「会員価格」で参加できます。
個人会員は年次大会に「会員価格で」参加できます。
学会内の蔵書（関係団体及び海外の雑誌、書籍）が閲覧できます。 （※学会の会議室の使用状況を事前に確認下さい。会議中は使用できません。）

資格認定	
技術者の養成および技術者の企業内外での評価アップのため、以下の資格認定を行っています。	
冷凍空調技士	冷凍空調関係の設計・施工業務に携わる方に与えられる資格です。さらに下記の認定技術取得要件にもなっています。
	●冷凍空調工事保安管理者　●冷媒回収技術者
食品冷凍技士	食品の低温による加工・処理・品質保全の技術に携わる有能な技術者に与えられる資格です。

冷凍技士について　＜ 冷凍空調技士＞・＜食品冷凍技士＞

当学会の認定資格の**「冷凍空調技士（一種・二種）」**は、冷凍・空調設備の設計、製作、施工に従事する優秀な技術者に与えられる資格で、 50 年以上の長い歴史をもち、既に 3 千名余の技術者が冷凍空調分野で活躍しています。
また、高圧ガス保安協会が行う保安確認講習を経て、冷凍空調工事保安管理者の資格要件としても認定されています。（冷凍空調技士一種と二種で認定区分が異なりますのでご注意下さい）

「食品冷凍技士」は食品の低温による加工、品質保全に携わる技術者を対象とした 40 年以上の歴史をもつ資格制度ですが、単に処理加工のみではなく、食品冷凍技術を開発、応用する研究者製造工程に携わるエンジニア、流通過程の品質管理、検査に従事する優秀な技術者に与えられる資格です。